



ましきな

校是：向学 誠実 開拓
与論町立那間小学校
TEL 0997-97-2278
FAX 0997-97-4950



「旅立ちの日を間近に…」

那間小学校 校長 有留 雄一郎

ここ与論に赴任して以来、続けていることがある。それは、朝小一時間の散歩。まだ薄暗い中、家を出て自由気ままに校区を散策して、帰り着くころにはすっかり夜が明ける。この時期は刈り取られたキビ畑が増え、鳥の鳴き声が変わり、景色が日々変化していることに気付く。

3月は「弥生(やよい)」とも呼ばれる。弥生の由来・語源を辿ると、「弥生(いやおい)」が変化して「やよい」と読むようになったらしい。また弥生の「弥」はいよいよ・ますます、「生」は草木が芽吹くことを意味している。弥生とは、草木がだんだんと芽吹く時期ということになる。最近鼻の悪い自分でも新芽の匂いを感じるようになった。校庭の草があちらこちらに目立ち始めています。いよいよ草刈りのシーズンが始まる。

本校の子どもたちにも変化が見られる。2月末に令和4年度の委員会活動の編制が行われ、3年生が委員会活動の仲間入りをしている。6年生はこれまでの委員会に残り、そのサポートを行う。朝のボランティア活動では、草抜きをしている子どもたちが一気に増えた。先輩から後輩へそのバトンを繋いでいるシーンがあちこちで見られるのである。そしてそれぞれの学年は、今年度の締めくくりを行っている真っ最中である。

さて、小学校は24日(木)に卒業式を予定しており、6年生はいよいよ「旅立ちの日」を迎える。翌日25日(金)は修了式で5年生、4年生、3年生、2年生、1年生が一年を振り返るとともに進級の準備を行う大きな節目となる。

4月の「ましきな」に一年後「那間小でよかった」と思える学校にしていきたいと述べたが、はたしてどうだったのだろうか。

コロナ禍の中、スタートした令和3年度。様々な制限がある中での教育活動。学校行事は中止や縮小、もしくは日程の変更等を余儀なくされ、大変申し訳なく思う。そんな一年ではあったが、子どもたちはふだんの生活の中で日々努力する姿が見られ、様々な行事に一所懸命に取り組む、大活躍した。一人一人または集団として確実に大きく成長している姿がそこにある。

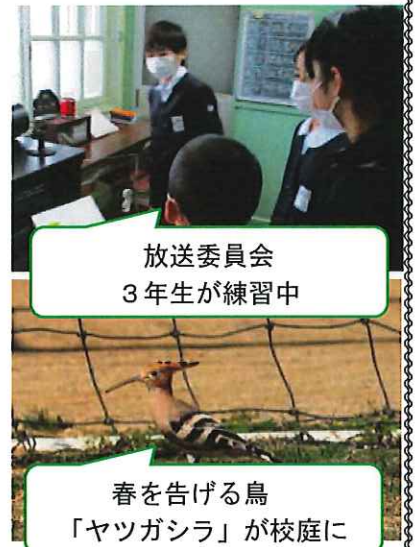
卒業式や修了式を機に子どもたちの成長を祝うとともに、将来の夢に向かい一步一步進んでいく子どもたちに大きな拍手を送りたい。保護者の皆様や地域の方々にも共に子どもの夢について語り、いっしょに子どもの夢につき合ってサポートしていただければと願う。

子どもたちの成長や那間小学校の成長には本校職員力も大きい。その中の数名も「旅立ちの日」を迎える。少し寂しい気持ちにもなる。那間小の教職員として、子どもたちと真剣に向き合い、教育活動はもちろん地域や与論島に貢献し、本校の伝統を繋ぐとともに新しい風を送って下さった。大変頭の下がる思いである。一緒に仕事ができたと感謝したい。

これから年度末に向け、慌ただしさがさらに加速する。最後まで怪我や事件・事故等がなく、無事終えてくれることを願うばかりである。

令和3年度を保護者や地域の方々への御支援をいただきながら終えようとしている。

「尊尊我無」。ありがとうございました。



放送委員会
3年生が練習中

春を告げる鳥
「ヤツガシラ」が校庭に



行事予定

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
主な行事					入学式準備	いじめ問題を考える週間 入学式 始業式	新入式 視力検査	聴力検査 PTA評議員会	知能検査(2・5年)		清掃強調週間	集団下校 交通安全教室	身体計測 くじら号	耳鼻科検診	内科検診 PTA総会	授業参観 学級PTA 専門部会		ユンヌフトウバの日	家庭訪問(那間1)	全国学力・学習状況調査	家庭訪問(那間2)	不審者対応訓練	家庭訪問(古里・叶)	新一年生図書館招待	運動能力テスト		一年生を迎える会	歯科検診		昭和の日